

令和 6 年度第 3 回栗東市防災会議開催概要

1. 開催日時 令和7年2月 28 日(金) 9:00～9:50

2. 開催場所 栗東市危機管理センター3 階 大研修室

3. 出席者

・委員 池田 1 号委員、川上 1 号委員、四谷 2 号委員、上山 3 号委員、佐々木 5 号委員、千代 5 号委員、木原 5 号委員、内藤 6 号委員、岩井 6 号委員、田中 6 号委員、平田善之 6 号委員、溝口 6 号委員、嶋崎 6 号委員、上野 6 号委員、大迫 6 号委員、西川 6 号委員、河田 7 号委員、岩本 7 号委員、青木 3 号委員、井上 3 号委員、西村勝 3 号委員、中嶋 3 号委員、西村滋 3 号委員、小林 3 号委員、高田 3 号委員、村瀬 3 号委員、太田 3 号委員

・事務局 危機管理課長、危機管理課係長、危機管理課担当

※欠席者 竹村会長、今井 4 号委員、河野 6 号委員、平田善久 6 号委員、駒井 3 号委員、西村嘉 3 号委員、籠谷 3 号委員

※傍聴者 なし

4. 概要

1. あいさつ

2. 地区防災計画の報告について・・・承認

「治田学区地区防災計画」と「治田東学区地区防災計画」を地域防災計画に定める。

3. 栗東市地域防災計画の修正について・・・承認

4. 栗東市地域防災計画に関連する各種マニュアルおよび計画の報告について

5. 報告に対する主な意見、提言、質疑等

■地区防災計画の報告について

・特になし

■栗東市地域防災計画の修正について

・地区防災計画に定める方法について、地域防災計画の資料編に定めるといった方法は他市町村でもよく見られるため、妥当である。パブリックコメントでは、自主防災組織の備蓄について、市として財政的支援を行うべきとご意見を頂いているが、これについては市から引き続き啓発等を行っていただく必要がある。

→市民の考え方も多様であるので、丁寧な説明を行い、ご理解いただけるよう努めていく。

■栗東市地域防災計画に関連する各種マニュアルおよび計画の報告について

- ・避難所運営マニュアル(案)について、トイレに関する衛生管理は、避難者も含めて、「トイレの清掃活動に注意を払う。」という書き方にするなど検討してもらおうとよい。ペットについては、真夏や真冬、風水害時に建物に入れてはいけないのかなどの点でトラブルになることもある。今後、風水害と地震で対応を変えるなど、複数のパターンを検討しておくとういと思う。これらについては、次回の修正時に検討いただければよいと思う。また、各都道府県から職員が来るので、どのように協力するのか、主に一か月程度の応援なので頼り過ぎないようにするといった、さらに一歩踏み込んだ内容も次回の修正時に加えられるとうい。

→避難所の運営に関するご意見に関しては検討していきたい。

- ・災害時受援計画(案)について、市が費用負担することになっている項目についても、国から補助が出るなどの追記をすると、応援要請の際に費用面で揉めたり要請を取りやめたりすることを回避できるようになると思う。

→国の制度の活用を検討して反映させていきたい。

■その他

- ・業務継続計画において、平時の業務に戻す優先順位を検討すると、よりよい計画となると思う。

→業務継続計画において、平時の業務に戻す順序についても今後内部で検証・検討していきたい。

- ・今回の防災会議では地震や風水害を念頭に置くことが多かったと思うが、岩手県大船渡市や米国ロサンゼルスでは大規模な山火事があった。栗東市も山林があるが、こうした山火事に対する心構え等があればアドバイスを頂きたい。

→啓発を引きつづき展開しながら、市民に対して火災に対する意識づけをしていきたい。

- ・地区防災計画と市の地域防災計画の整合はどのように図るのか。市の地域防災計画の一部として地区防災計画が位置づけられるのか。

→地区防災計画が市の地域防災計画に抵触していないかどうかを市で確認している。今回その上で、第1回の防災会議で報告があった地区防災計画を地域防災計画の資料編に掲載することになった。

- ・今回の防災会議も男性が多いが、女性やハンディキャップがある方からの意見があった方がよいという意見が他市の防災会議でも出ている。そうした意見についても吸い上げられるような場を作っていただきたい。

→今後は、頂いたご意見について配慮しながら委員構成等を検討していきたい。

以上